

[087_03] 法政研究表紙奥付

<https://hdl.handle.net/2324/4151117>

出版情報：法政研究. 87 (3), 2020-12-18. 九州大学法政学会
バージョン：
権利関係：

目次

同時審判申出共同訴訟における「法律上併存し得ない関係」の意義……………	浅野雄太（一）
古代ローマにおける扶養に関する和解をめぐる手続について……………	五十君 麻里子（三三三）
——マルクス・アウレリウス帝演説に基づく公的介入——	
フランス刑法における新たな正当化事由……………	井上宜裕（六三）
——内部通報者の保護——	
非常時における国の金銭給付に関する一考察……………	大脇成昭（九一）
——地方創生臨時交付金の用途をめぐる議論を中心として	
近代日本の阿片政策と「植民地朝鮮」……………	熊野直樹（一一一）
二〇一六年フランス民法改正と物権変動論……………	七戸克彦（五二二）
「民主主義のループモデル」の機能不全にどう向き合うべきか？……………	嶋田 暁文（一三七）
——「ポストモダン行政学」の問題提起——	

政治と専門家の憲法問題……………高橋 雅 人（一六三）

——「政治による道具化」と「専門家の政治化」

委任命令の裁量統制……………田 中 孝 男（一八五）

純粋な任意調査の現状と課題……………田 中 晶 国（二一三）

個人情報保護法制の官民一元化に向けた検討状況と課題……………成 原 慧（二四一）

佐伯復堂について・再論……………西 英 昭（四九四）

犯罪の脅迫による公共の平穩の妨害罪（ドイツ刑法一二六条）に関する覚書……………野 澤 充（四七四）

行政法学から見たスポーツ団体の規律のあり方……………田 代 滉 貴（二七七）

——中央競技団体を例として

中国における行政的ブラックリスト制度……………張 榮 紅（三〇九）

地方自治制度の持続可能性……………原 田 大 樹（三四五）

——広域連携の観点から

連合王国の公益訴訟に関する一考察…………… 深澤龍一郎(三七七)

— Gordon Anthony 教授の研究プロジェクトに依拠して

民衆訴訟としての憲法異議について…………… 村西良太(四〇五)

新しいふるさと納税制度と命令への委任…………… 渡辺徹也(四三一)

— 泉佐野市ふるさと納税事件最高裁判決を中心に —

村上裕章教授 著作目録